



「まつ毛」があるのはなぜ

ごみやほこりから、目を守っている

「まつ毛」は、飛んできたごみやほこりを、ひっかけて、目に入るのを防いでいるといわれています。また、「まつ毛」に何か物がふれると、目にあたらないように、まぶたがすばやく閉じたり、強い日ざしからも、目を守っているともいわれています。

そして、「まつ毛」がなくなると、目の病気に、かかりやすいともいわれています。しかし、これが正しいかどうかは、今のところはっきりわかりません。

まゆ毛があるのはどうしてあるかも、今のところわからない

まゆ毛があるのは、雨や汗が目に入るのを、防ぐためという説もありますが、この答えが正しいかどうかは、今のところわかりません。

人間に近い動物のサルの場合、まゆ毛がありません。サルは、目のすぐ上まで、頭と同じ毛が生えているため、特にまゆ毛というものは無いのです。

人間の場合は、目の上とかみの毛の間に、ひたいという毛のない部分が出来てしまったため、まゆ毛が独立してしまったものと思われています。つまり、かみの毛といっしょだったものが、長い進化を重ねていくうちに、ひたいができて、いつの間にか、まゆ毛が目の上に取り残されていたということのようです。（監修・保志 宏）

